

New York Report

May 2019

CONTENTS

* Project 1: Atelier Beaute Chanel

1. Atelier Beaute Chanel

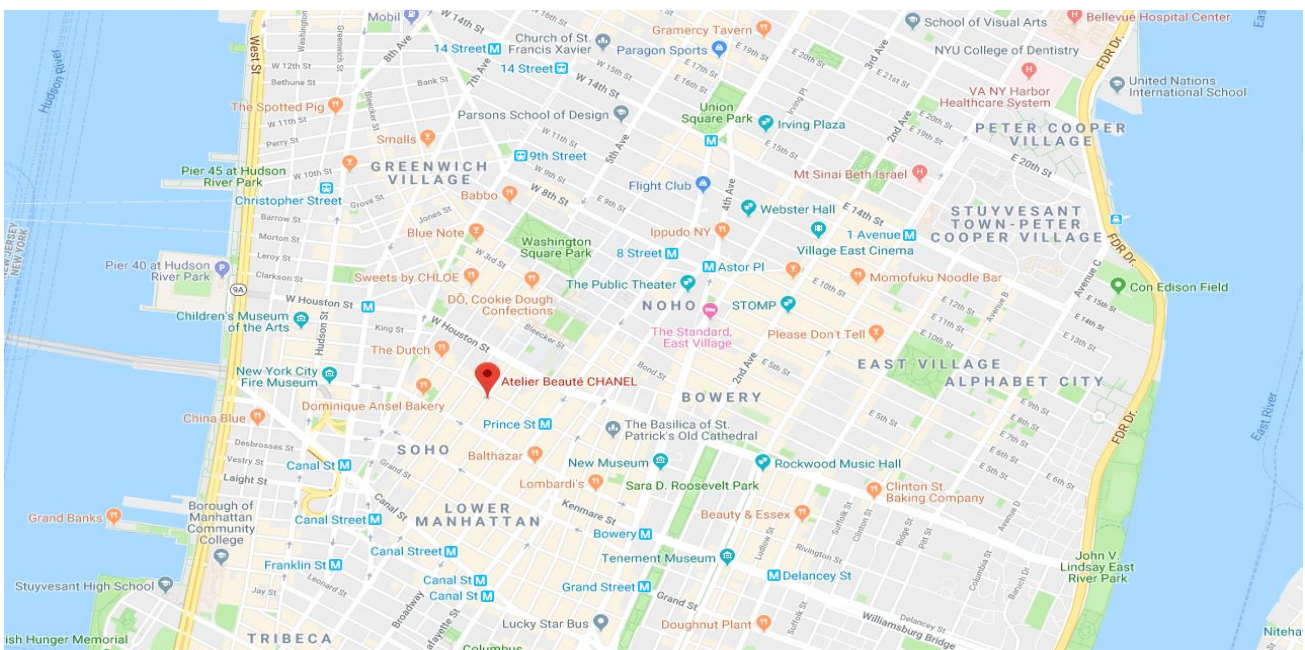
Project Overview

ハイエンドブランド CHANEL の化粧品の独立店舗が SOHO 地区にオープンした。予約なしで訪れることができる同アトリエは、あえてストアフロントではなく建物 2 階のロフト空間を使用しており、「知る人ぞ知る」という、現在新店舗の話題作りの常套手段となりつつある **Speak Easy** 形式をとっている。（ファサードや大げさな看板は一切外に出ていない。）小さなサインを頼りにビルの 2 階に上がって扉を開けると、そこには CHANEL らしい、ミニマルでラグジュアリーな空間が広がる。ホテルのロビーのようなフロントで荷物やジャケットをロッカーに預け手ぶらになり、携帯電話のみでカウンターチェックイン。スマートフォンで簡単な登録が終わると、ダウンロードしたアプリを駆使して、広々とした店内を客が自由に回遊するシステムになっている。製品は全てセルフで試し放題で、化粧品にありがちな密接な接客は皆無。また、同店で徹底されているのは衛生面である。製品は全て使い捨てのアプリケーションターを用意し、リップ類は 1 回分の量をプラスチックのケースに入れて提供しており、試した後に持ち帰ることもできる。メイクレッスンを行うセミナールームや香水のコンサルティングルーム（要予約）があり、買い物以外のまさにアトリエ体験が可能な新型コスメサロンとして話題となっている。

Project Details

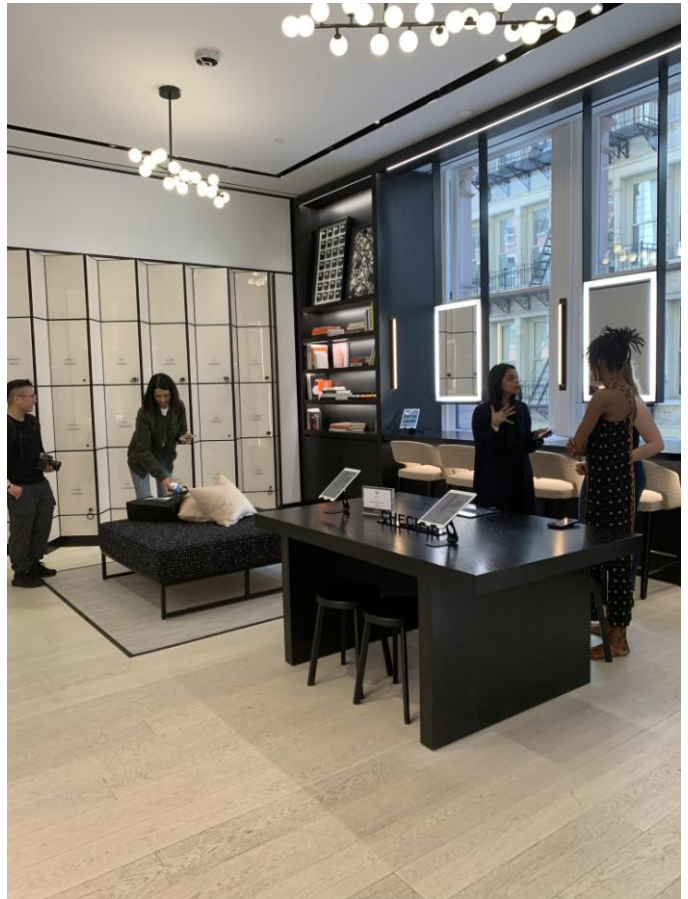
1. Atelier Beaute Chanel
2. Cosmetic Shop
3. Open Date: 2019 年 1 月 23 日
4. Location: Manhattan, SOHO
5. Target Customer: All Target
7. Website: <https://atelierbeaute.chanel.com/>

Location Map

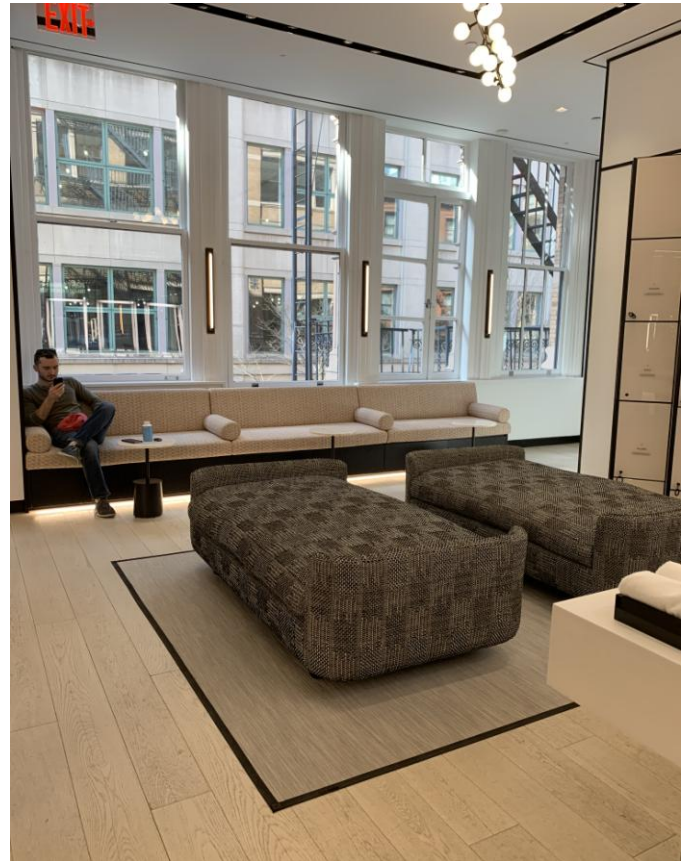




さりげなく小さな看板



ロッカーで荷物を預けるフロントエリア



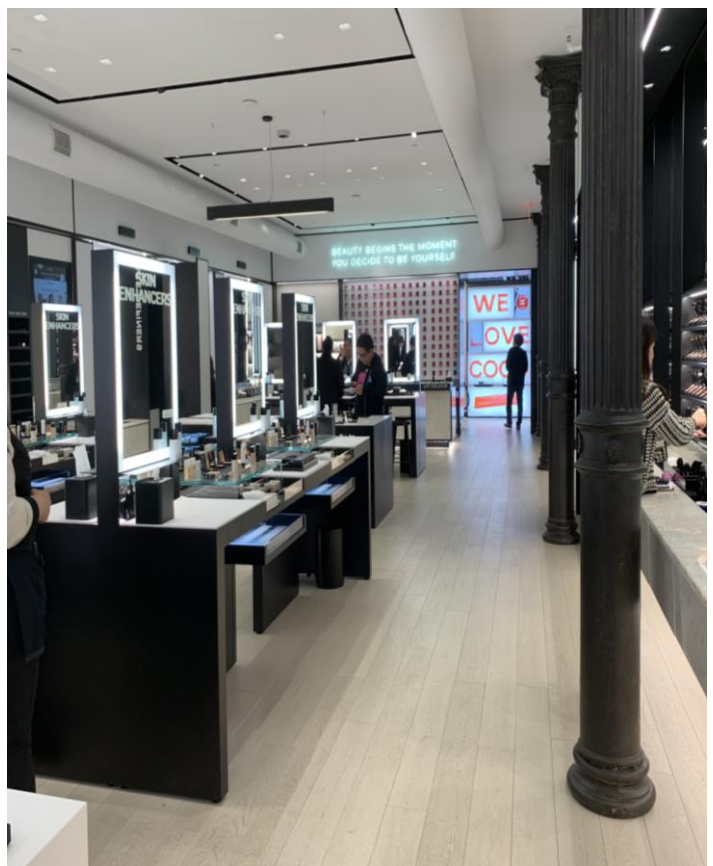
荷物を預けたらアプリでカルテを作り洗面台に進む。ゆったりと寛げるラウンジは客の滞在時間を延長する工夫。



試した後は、CHANEL の基礎化粧品を使って洗顔することも可能。プロによるメイクアップサービスもある。



CHANEL のイメージカラー黒を基調とした什器



SOHO らしいオリジナルの柱を残した空間デザイン